

第17回山形県高次脳機能障がい者 リハビリテーション講習会

日時 令和5年12月2日(土) 13:30~16:00
受付 13:00~

会場 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール
山形市松栄2-2-1
※オンライン生配信も行います。

会場定員 150名

対象 当事者、家族、医療福祉関係者、
高次脳機能障害に興味のある方

**参加費
無料**

会場、オンライン
受講ともに申し込み
が必要です。
詳細はチラシ裏面を
ご参照ください。

講演

基調講演 高次脳機能障がい者の家族支援について

講師 青木美和子氏

札幌国際大学人文学部心理学科子ども心理専攻 教授

経歴

- 北海道大学大学院教育学研究科後期博士課程(発達心理学研究室)修了
- NPO法人Re~らぶ 理事 心理士
- 2007年4月より現職



特別講演 脳損傷友の会コロポックルの活動

講師 内田由貴子氏

NPO法人コロポックルさっぽろ 代表理事
脳損傷友の会コロポックル 副代表

経歴

- 2003年 NPO法人コロポックルさっぽろ 入職
- 2011年 自身の兄が脳梗塞で倒れ、兄の生活をサポートする傍ら脳損傷友の会コロポックルに入会
- 2015年より脳損傷友の会コロポックル 副代表
- 2023年よりNPO法人コロポックルさっぽろ 代表理事



◎脳損傷友の会コロポックルについて

1992年2月に札幌で設立された高次脳機能障害者のための家族会です。
帯広、旭川、函館にも家族会があり、北海道で高次脳機能障害とその家族を支援しています。

講演 当事者の声 後藤 和生氏

高次脳機能障がい通所教室「暁才」 卒業生

参加方法

下記の二次元コードを読み込む もしくはURLより
Googleフォームにアクセスしお申し込みください。



申し込みフォーム

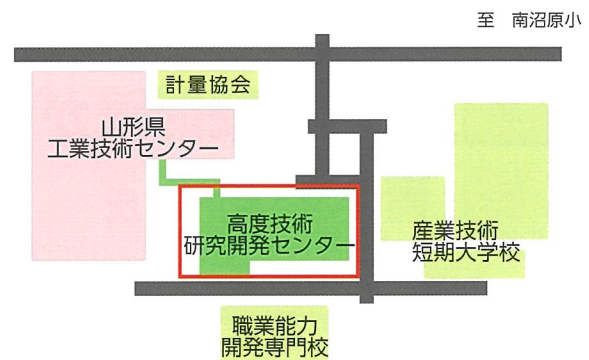
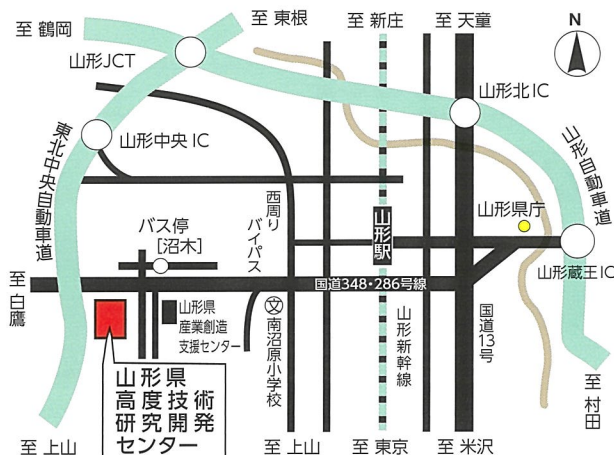
<https://forms.gle/RPmaYWcf39q5DYma8>

※申し込み締切 11月17日(金)16:00まで

注意事項

- 11月24日(金)以降、受付完了メールが届かない場合は山形県高次脳機能障がい者支援センターへお問い合わせください。
- 複数名でお申し込みの場合、参加者全員の氏名をご記入ください。
- 車いす利用の方はあらかじめお申し出ください。
- 会場への当講習会に関する問い合わせはご遠慮ください。お問い合わせは山形県高次脳機能障がい者支援センターまでお願いいたします。なお、高次脳センターの連絡先については、通常の電話相談も受け付けておりますのですぐに繋がらない場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場



- 山交バスW77便 明神前停留所、沼木停留所より徒歩5分(山形駅から乗車可) ●山形駅より車で10分
- ※会場来場される方について 会場敷地内に無料駐車場はございますが台数に限りがございます。複数人で参加される場合は相乗りのご協力をお願いいたします。

◎高次脳機能障害とは

脳の病気や交通事故等により、脳に損傷を受けたことで記憶や注意、遂行機能、社会的行動障害、病識の欠如等の症状が見られ、それらの症状により、日常生活に支障をきたすことを指します。脳の損傷部分や程度によりあらわれる症状は個人差があります。

- 主催 第17回山形県高次脳機能障がい者リハビリテーション講習会実行委員会
- 共催 (独)国立病院機構山形病院、山形県高次脳機能障がい者支援センター、山形県庄内高次脳機能障がい者支援センター、山形県高次脳機能障がい者家族会「さくらんぼ」
- 後援 山形県、山形県医師会、山形市医師会、山形県看護協会、山形県理学療法士会、山形県作業療法士会、山形県言語聴覚士会、山形県医療ソーシャルワーカー協会、山形県精神保健福祉士協会、NPO法人日本高次脳機能障害者の会、山形障害者職業センター、村山障害者就業・生活支援センター、山形公共職業安定所、(福)山形県身体障害者福祉協会、山形県絆園、NPO法人ほっぷの森、NPO法人コロポックルさっぽろ、脳損傷友の会コロポックル、札幌国際大学

【お問い合わせ先】

山形県高次脳機能障がい者支援センター (山形市行才126-2 国立病院機構山形病院内)

TEL:023-681-3394 FAX:023-681-3134 メール:117-yama-koujinou1@mail.hosp.go.jp